

新・沖縄21世紀ビジョン基本計画 評価検証報告書(案)について

令和8年5月
沖縄県 企画部

1 評価検証の概要

現状

- 沖縄県では、2030年を目途とする基本構想「沖縄21世紀ビジョン」に掲げる県民が望む将来像の実現に向けて、令和4年5月に「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」を策定し、全庁をあげて本計画の着実な推進に取り組んでいる。
- 一方で、新・基本計画の策定から4年が経過する中、国内外の情勢変化とともに、本県を取り巻く社会経済情勢も計画策定時から変化。（長引く物価高や人手不足による県民生活への影響、人口減少・少子高齢化リスクの顕在化など）

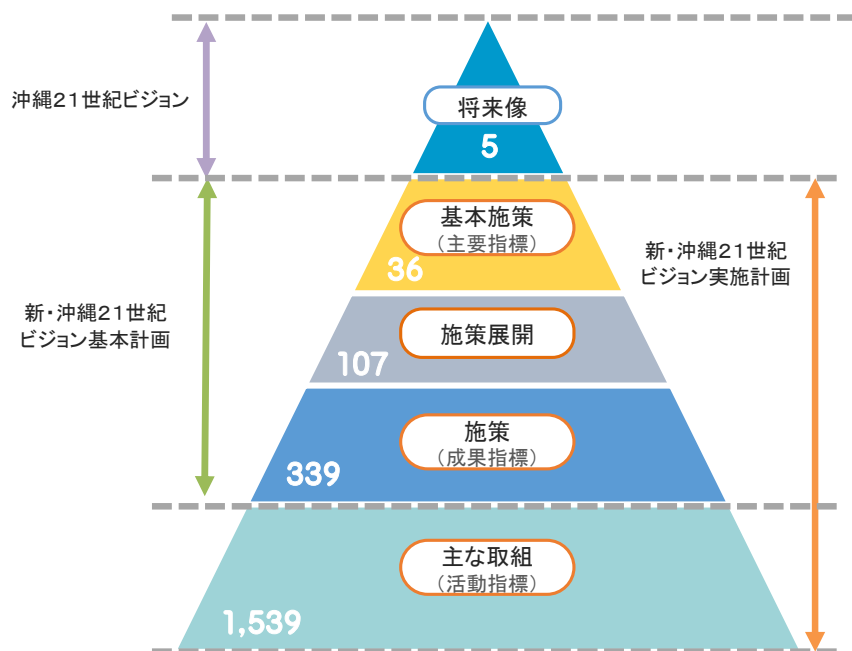
根拠

- 本計画では、このような社会経済情勢の変化に対応するため、計画の折り返しとなる5年以内に、3年ごとに策定する実施計画や毎年度実施するPDCA等を活用した計画の検証を行い、必要に応じて計画の見直しを行う旨明記。

目的

- 本評価検証は、これらの方針や近年の社会経済情勢の変化等を踏まえて、計画全体のフォローアップを行うものであり、計画の推進によるこれまでの成果や今後の課題等を整理することにより、必要に応じて基本計画の見直しにつなげることを目的とする。

【新・沖縄21世紀ビジョン基本計画の体系と評価検証の流れ】



前期実施計画の評価・点検

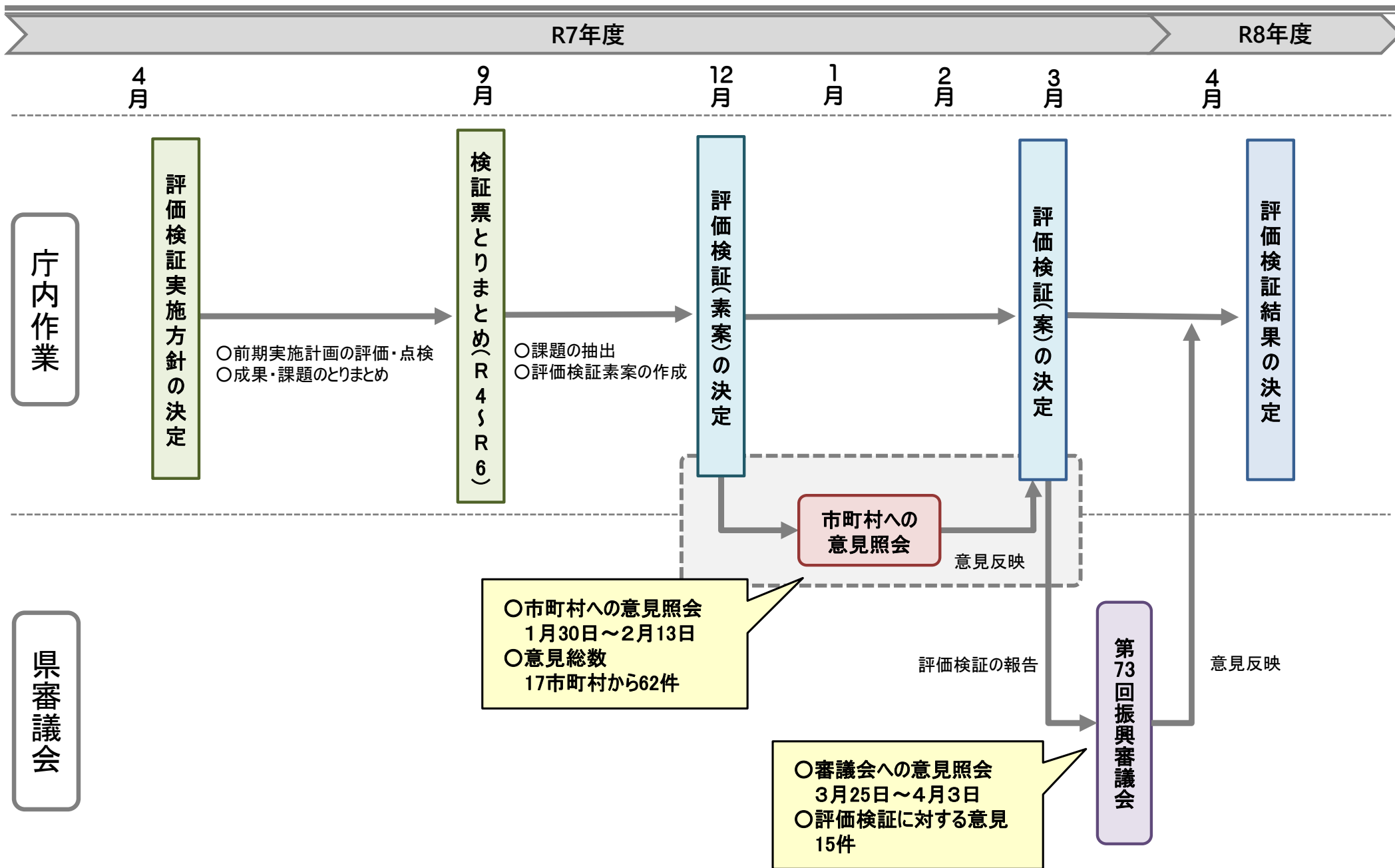
- 毎年度のPDCA実施結果（成果指標の達成状況、主な取組の実施状況）及び社会経済情勢等を踏まえて、「施策」単位で評価・点検を実施。

新・基本計画の評価検証

- 前期実施計画の評価・点検結果を踏まえて、「基本施策」毎にこれまでの施策による成果や今後の課題を整理。

新たな課題に対応するため必要に応じて計画を見直し

2 評価検証報告書の策定経緯



3 市町村からの意見について

【概要】

- 本評価検証の内容について、1月30日～2月13日にかけて、市町村への意見照会を実施。
- 意見総数：17市町村から計62件

＜分野別内訳＞

交通	15件	離島・過疎	10件	基地問題	6件	観光・スポーツ	5件
社会基盤	4件	跡地利用	4件	教育	2件	産業振興	2件
保健医療	2件	こども・子育て	2件	戦後処理	2件	その他	7件

【主な意見】

- 慢性的な交通渋滞の緩和と公共交通ネットワークの充実に関すること
→ モノレールの延伸や軌道系交通システムの導入、交通結節点の機能強化、レンタカー対策 など
- 離島・過疎地域における定住条件・生活インフラの整備に関すること
→ 小規模離島における医療・福祉サービスの確保や水道広域化の推進、ガソリンスタンド等生活インフラの維持 など

【意見への対応】

- 市町村からあげられた意見については、可能な限り本報告書の結果に反映させることで、新・基本計画の中間見直しに向けた評価検証の充実を図った。
→ **意見を反映した項目については、評価検証報告書の中で、意見マークを掲載。**



4 審議会からの意見について

【概要】

- 本評価検証の内容について、第73回振興審議会(3/25)に報告し、委員から意見を聴取。
- 評価検証に対する意見：計15件

<分野別内訳>

交通	3件	観光・スポーツ	2件	中小企業支援	2件	離島・過疎	2件
文化芸術	2件	社会基盤	1件	農林水産	1件	その他	2件

【主な意見】

- ・ 鉄軌道導入に向けた県民への機運醸成（交通）
- ・ 沖縄県での国民スポーツ大会(令和16年)開催を見据えた計画への位置づけ（観光・スポーツ）
- ・ 厳しい経営環境にある県内中小企業・小規模事業者に対する経営支援の充実（中小企業支援）
- ・ 本土復帰以降急速に整備されたインフラ施設の老朽化対策（社会基盤）など

【意見への対応】

- ・ 審議会からあげられた意見についても、可能な限り本報告書の結果に反映させることで、新・基本計画の中間見直しに向けた評価検証の充実を図った。

→意見を反映した項目については、評価検証報告書の中で、意見マークを掲載。

